

新たなビジネスに活かす！SDGs入門講座

～SDGsを活かし、企業を元気に！地域を元気に！～

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



2015年に国連で採択されたSDGs(エスディーゼーズ：持続可能な開発目標)は、「環境」「経済」「社会」が調和した未来づくりのための世界共通の行動目標であり、その推進により12兆ドルの価値と3億8千万人の雇用を生み出すと推計されています。日本国内においても政府が「日本SDGsモデル」を構築し、その具体化に向けて、取り組みが始まっています。

すでに、SDGsの考え方をベースに、自社の強みを活かして、新しい事業の方向性やアイデアを検討し、社会課題に収益事業として取り組むことで、自社のブランド力や業績向上等につなげる中小企業の取り組み事例や、自治体等と連携した地域活性化に資する取り組みも出てきています。

このセミナーではSDGsを効果的に活用することで、自社の今後の経営(事業展開、組織活性化等)に活かす視点や考え方について、事例を交えて、学ぶとともに、地域活性化に活かすポイントについても学びます。

日時

平成31年 2月26日(火)

会場

中小企業大学校人吉校

受講料

無料

後援

九州経済産業局(予定)、日本政策金融公庫、人吉市、人吉商工会議所

対象者

- ・小規模事業者
- ・中小企業の経営者、経営幹部、管理者等どなたでも
- ・自治体、支援機関、金融機関の職員等

時間	科目	内容	講師(敬称略)
14:15 } 14:30	オリエンテーション		
14:30 } 15:30	SDGsとは 【講義】	SDGsの概要について学ぶとともに、実際の活用事例を通じて、SDGs活用を具体的に考えていきます。 ・SDGsの概要 ・SDGsが注目される背景 ・SDGsを企業経営に活かす ・SDGsの活用事例紹介(企業、地域)	北九州市立大学大学院 マネジメント研究科 教授 城戸 宏史
15:30 } 17:30	事例から学ぶ SDGsの活用法 【講義、クロストーク】	SDGsを経営に活かす取り組みを行っている中小企業の事例を通じて、SDGsを経営に活かす考え方とポイントについて、学びます。 また、SDGsの考え方を活用した地域活性化に繋がる取り組みについて考えます。 ・SDGsに取り組んだ背景と成果 ・企業経営の視点から見たSDGsのメリット ・SDGsを活用した地域活性化	株式会社山下工芸 代表取締役社長 山下 謙一郎 (前掲) 城戸 宏史
17:30 } 17:50	中小機構 事業の紹介		人吉校
18:00	名刺交換会	※希望者のみ	

《講師紹介》



北九州市立大学大学院
マネジメント研究科 教授
城戸 宏史
(きど ひろし)

大学卒業後、(財)九州経済調査協会にて、16年間地域振興に係る調査研究やプロジェクトに従事。半導体産業や自動車産業、環境産業などの産業振興策に係る調査研究や市町村のマスタープランづくりなどを経験。同協会研究部次長等を経て、2005年に北九州市立大学経済学部助教授に就任。

《事例企業紹介》



株式会社 山下工芸
代表取締役社長
山下 謙一郎
(やました けんいちろう)

1975年創業の山下工芸は、大分県別府市にある竹製品・木製品をはじめとする天然素材商品メーカー。環境問題や天然素材と向き合い、「上質な日常」をテーマに、単に伝統や技法を受け継ぐのではなく、時代に合うものづくりを目指し、テーブルウェアを中心に生活に寄り添う製品を国内外へ発信している。

※同社は、内閣府が社会的課題の解決を目的に、2020年までの定着を目指す「社会的インパクト評価」のイニシアチブメンバーとして登録されている。

※カリキュラムにつきましては、都合により一部変更する場合がございますので、予めご了承ください。

◆お問い合わせ先

独立行政法人 中小企業基盤整備機構 九州本部
中小企業大学校 人吉校

〒868-0021 熊本県人吉市鬼木町梢山1769-1
TEL : 0966-23-6800 (平日9:00~17:30)
FAX : 0966-22-1456

人吉校

検索

